

綾瀬市(神奈川県)の一体的実施

平成24年10月1日事業開始

綾瀬市役所内において、「ジョブスポットあやせ」を開設し、市とハローワークが協働し、生活保護受給者、住宅支援給付受給者等に対して、一体的に就業支援サービスを実施

綾瀬市

生活保護受給者等への
生活・就労相談



国

職業相談・職業紹介
の実施等

①事業内容

- ・生活保護受給者、住宅支援給付受給者、母子家庭の母等の生活・就労相談及び職業相談・職業紹介
- ・就職困難者を始めとする一般求職者に対する求人の情報提供、職業相談・職業紹介
- ・就職支援セミナーの実施

②協定・事業計画

- ・綾瀬市長と神奈川労働局長において、雇用、福祉、産業等の施策を一体的に実施するため、平成24年9月25日に協定(*)を締結
- ・生活保護受給者等の生活困窮者をはじめとする一般求職者への国の職業相談・職業紹介を実施し、市内在住の求職者への就労相談・情報提供と併せて、住民の利便性の向上を図ることを目的に数値目標を盛り込んだ事業計画を策定。

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③運営協議会

- ・一体的事業を効果的に実施するため、綾瀬市及び神奈川労働局の関係組織で構成する「ジョブスポットあやせ運営協議会」を設置し、事業運営計画の策定や事業評価を円滑に行う。

「ワンストップ」にて複合的に生活支援サービスを提供することにより、住民の利便性の向上を図るとともに就職を希望する生活保護受給者等のさらなる就労支援の充実を図る。

(1) 事業内容・体制

綾瀬市役所 1階(福祉総務課と同一フロア)

市

【体制】

事務補助員 1名

【一体的事業】

- ・ジョブスポットあやせの周知・広報
- ・ジョブスポットあやせへの生活保護受給者等支援対象者の送り出し
- ・就職支援セミナー等の会場の提供

国

【体制】

就職支援ナビゲーター 2名 職業相談員 1名
職業紹介端末 2台 求人情報提供端末 5台

【一体的事業】

- ・職業相談・職業紹介
- ・各種セミナーの開催
- ・求人情報の提供

(2) 事業目標と取組状況

	事業目標	取扱状況
延べ利用者数	平成25年度 11,000人	7,771人(10月末現在)
	平成24年度 5,500人	4,770人
生活困窮者の就職率	平成25年度 34.8%	71.6%(10月末現在)
	平成24年度 44.4%	52.0%
その他の利用者の就職率	平成25年度 26.1%	34.4%(10月末現在)
	平成24年度 24.0%	45.5%

ジョブスポットあやせの開所にあたって

綾瀬市長 笠間 城治郎

24年10月、市の本庁舎内に国と市の一体的就労支援窓口として「ジョブスポットあやせ」を設置いたしました。この事業実施により求職者が身近な市役所で求人情報を入手したり、気軽に職業相談を受けられると共に、福祉においては、市の就労支援員とハローワークの職員によりワンストップサービスを行うなど効率的な就労支援ができるようになりました。特に生活保護受給者の方に対しては福祉から就労までの一貫した自立支援に高い効果を期待しております。

開所後は、多くの求職者の方々が相談に訪れ、利用頂いた方からも非常に高い評価をいただいております。今後益々高まる市民ニーズに応えていくために、市とハローワークの連携効果を最大限に活かして、利用者サービスの向上に全力で取り組んでいきたいと考えております。

一体的実施事業による就職成功例

女性：30代
希望職種：工場内作業のほか出来る仕事であれば職種は拘らない
前歴：販売員（勤務1年3か月）
現況：退職後、生活保護受給中
支援期間：1カ月

①抱える課題

- ・生活保護を受給中であり、生活に困窮している。
- ・夫も就労を希望しているが、健康面から就労は困難であり、家庭生活面でも配偶者をケアする必要がある。

②支援内容・ポイント・経過

- ・綾瀬市福祉事務所の支援員による生活相談を経てハローワークの就職支援に誘導。
- ・自己表現に課題があることから、職務経歴の棚卸、志望動機、自己PRについて面接指導等を行った。
- ・綾瀬市福祉事務所の支援員とのハローワーク相談員が情報共有し協働で支援を行い、ハローワーク求人の中からクリーニング関係の仕事を紹介した。

③結果

クリーニング関係の軽作業にパート採用

- ・3パターンの就業時間のローテーション勤務
- ・週休2日制
- ・配偶者をケアしながらの就職が可能となった。

女性：20代
希望職種：一般事務、工場内作業
前歴：販売員（勤務1年）後、歯科助手（勤務2カ月）
現況：母親と同居（生活保護受給中・母子家庭）
支援期間：1カ月

①抱える課題

- ・前職を人間関係で退職したことによる不安がある。
- ・母親からの自立を目指して、早期の就職を考えているが職業経験が少ない。

②支援内容・ポイント・経過

- ・綾瀬市福祉事務所の支援員による生活相談を経てハローワークの就職支援に誘導。
- ・ハローワークでは、応募書類の作成や面接指導等を行った。
- ・人間関係に対する不安があり、カウンセリングや職業相談を重ね、短期間ではあるが、経験があった、歯科助手の正社員の仕事を紹介した。

③結果

歯科助手として採用

- ・正社員 社会保険完備
- ・週休2日制
- ・市内にて就業